

2018年度

初めて学ぶ

at
西本願寺

『歎異抄』講座



好評の『歎異抄』講座、後編です！
親鸞聖人の「生の声」を
ご一緒に聞かせていただきますよ!!



全10回

- 第6回** 4月28日(土)午前
第五条 追善供養と念仏
- 第7回** 6月2日(土)午前
第六条 弟子一人ももたず
- 第8回** 6月23日(土)午前
第七条・第八条 念仏者の歩む道
- 第9回** 7月7日(土)午前
第九条・第十条 念仏申し候へども…
- 第10回** 7月7日(土)午後
後序 聖人の仰せと唯円の思い

時 間	6	9:30 受付	第10回のみ	13:00 受付
	7	10:00 開会		13:30 開会
	8	10:05 講義		13:35 講義
	9	12:10 閉会		15:40 閉会

※休憩・質疑の時間を含みます。

場 所 本願寺間法会館3階 研修室①
〒600-8357 京都市下京区柿本町600番地1

受講料 無 料

申込み 郵送、FAX または Web

※準備の都合上、受講者数把握のためにお申込みをいただきます。お申込みの時点で受付完了と致しますので、受理通知送付はございません。

持ち物 念珠、筆記用具

2018年度 初めて学ぶ『歎異抄』講座 at 西本願寺



第6回 4月28日(土)午前
第五条 追善供養と念仏
講師 堀 祐彰

講師より 親鸞聖人は第五条において、「亡き父や母のために念仏をとなえたことは一度もない」と言われています。「え、親鸞聖人は親不孝なの?」と思われるかもしれませんが、実はそこには聖人の深い思し召しがあったのです。

第7回 6月2日(土)午前
第六条 弟子一人ももたず
講師 東光直也

講師より 「親鸞は弟子一人ももたず候ふ」——ところが、事実、親鸞聖人には多くのお弟子さんがおられました。弟子にとって、これほど悲しい師匠の言葉はありません。はたして、この言葉に込められた親鸞聖人の真意とは?

第8回 6月23日(土)午前
第七条・第八条
念仏者の歩む道
講師 山本浩信

講師より 第七条では、念仏をとなえる私たちの歩む道、第八条では、私たちが他力の念仏をどのように受け止めるかについて語られています。第七条は「無礙の一道」、第八条は「非行・非善」という言葉がキーワードです。二つの条を読み解いて、阿弥陀さまの本願に誓われたお念仏の素晴らしさを味わいたいと思います。

第9回 7月7日(土)午前
第九条・第十条
念仏申し候へども…
講師 八橋大輔

講師より 自らの胸のうちをさらけ出した唯円の問い、あまりに意外な親鸞聖人のこたえ。第九条には、聖人と唯円、二人の念仏者の信仰をめぐる真摯な対話が生き生きと記されています。他力念仏の教えの本質が鮮やかに示された第十条もあわせて拝読し、阿弥陀さまの大いなる慈悲の心を学びます。

第10回 7月7日(土)午後
後序 聖人の仰せと唯円の思い
講師 塚本一真

講師より 『歎異抄』のまとめである「後序」には「親鸞聖人の教えをとりあやまってほしくない」というメッセージが綴られています。涙ながらに筆をとった唯円の心情と、彼の記憶に生きる聖人の言葉の数々。みなさまとともに味わいます。

お申込み 郵送、FAX 075-371-5761 またはWeb

(フリガナ)

お名前

ご住所

電話番号

FAX番号

E-Mail

希望の回にすべて
○印をつけてください

● 第6回 4月28日(土)

● 第7回 6月2日(土)

● 第8回 6月23日(土)

● 第9回 7月7日(土)午前

● 第10回 7月7日(土)午後

浄土真宗本願寺派総合研究所

<http://j-soken.jp/>